

資料提供	
令和8年9月11日	
実施校 (担当)	鳥取西高等学校 (教頭 前田 孝行)
電話	0857-22-8281

鳥取県版HUG（避難所運営ゲーム）を用いた授業について

自然災害が頻発する中で、避難所の運営の難しさがニュース等で取り上げられています。本校1年生対象の家庭科の授業で、「鳥取県版避難所運営ゲーム（HUG）」を利用した避難所運営の体験を下記の予定で行います。

これは家庭基礎の「住生活分野：安全な住まい」に関する内容として「避難所での様々な人への配慮や防災・減災への取組を考える」ことを目的に実施するものです。

記

1 授業実施日時

令和8年10月1日（木）	5・6限（12：55～14：35）	1年2組
10月2日（金）	5・6限（12：55～14：35）	1年3組
10月5日（月）	3・4限（10：30～12：10）	1年5組
	6・7限（13：50～15：30）	1年6組
10月6日（火）	3・4限（10：30～12：10）	1年1組
	6・7限（13：50～15：30）	1年4組

2 会場

鳥取西高等学校 被服室

3 内容

避難所を運営する立場になったらどうするのかをグループで考える。次々と避難してくる人をどのような部屋に振り分けるのか、また到着する支援物資をどのように保管し配分するのか、災害レベルが上がったらどうするのか、高齢者、妊婦、乳幼児、外国から来ている人、ペット連れなど、様々な状態の人に対してどのような配慮が必要になるのかを、鳥取県版HUGを用いて、6～7人を1チームとして話し合いを行う。最後に各班でどのような配慮をしたのか、良い点と反省点を発表し合い、今後に生かす。

4 その他

(1) 取材当日は、本校事務室で受付をお願いします。